豊中市障害福祉システム標準化移行対応業務委託における
公募型プロポーザル方式による受託候補者の選定結果について

「豊中市障害福祉システム標準化移行対応業務委託」における受託候補者の公募を行った結果、１団体から応募があり、「豊中市障害福祉システム標準化移行対応業務委託事業者選定審査委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり受託候補者の選定を行いました。

今後、受託候補者と契約交渉を行った上で、随意契約の相手方とします。

１　件　名

豊中市障害福祉システム標準化移行対応業務委託

２　履行期間

令和８年（2026 年）12 月１日から令和 10 年（2028 年）３月 31 日まで

３　受託候補者

事業者名	株式会社アイネス　関西支社
所在地	大阪府大阪市中央区本町二丁目５番７号
代表者	支社長　山口　和也
提案金額	１１６，０８３，０００円

４　公募及び審査経過

（１）公募経過

令和８年（2026 年）

①　実施要領等の公表：８月 24 日から 10 月９日まで

②　質問受付：８月 24 日から９月９日まで

③　提案書類提出期限：10 月９日

（２）応募団体

「豊中市障害福祉システム標準化移行対応業務に係るプロポーザル実施要領」に基づき、１団体から提案書類の提出がありました。

【応募団体（５０音順)】

株式会社アイネス

（３）審査経過

令和８年（2026 年）８月 14 日　　第１回審査委員会

令和８年（2026 年）10 月９日　　第２回審査委員会（プレゼンテーション審査）

（４）選定委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎森田　麻美子	福祉部障害福祉課　課長
寺田　光一	こども未来部次長兼こども政策課　課長
井上　倫子	こども未来部おやこ保健課　課長
橘　　昭博	都市経営部デジタル戦略課　課長

◎は会長

5　選定理由

豊中市の障害福祉施策及び地域特性の状況について、長年のシステム運用・保守を通じて良く熟知しており、また、本業務で求められる円滑なシステム標準化について、システムベンダーとしての役割を理解した上で、これまでの豊富な経験・実績から行政の事務負担軽減やAI導入による双方の省力化の取組みなど具体的で実現可能性の高い提案がなされており、本業務が効率的・効果的に遂行されることが期待できることから、受託候補者としてふさわしいと判断しました。

6　採点結果【総得点 1,000 点満点】

採点結果	725.733/1,000 点

＊採点は合議により確定。

7　担当課

福祉部障害福祉課